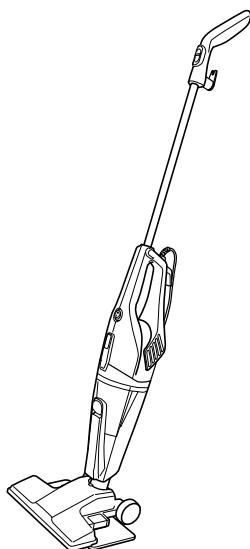


siroca

モップ付きスティッククリーナー

SV-M251



取扱説明書

保証書つき

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならないでください。
日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
各部のなまえと組み立てかた	4
ふき取りシート・マイクロファイバーモップの取り付けかた	6
使いかた	7
お手入れ	8
仕様	9
部品・消耗品	10
故障かなと思ったら	10
アフターサービス	11
お客様相談窓口	11
保証書	12

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。

警告



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・けがの原因になります。



禁止

本体のすき間、開口部にピンや針金などの金属物を入れない

本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。



禁止

以下の場所では使わない

火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナーなど)の近く など

感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。



水ぬれ禁止

本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電・故障の原因になります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

本体・スティック・フロアヘッド・フィルターは水洗いしない(ダストカップ・フィルターケースなど、水洗いできる部品は除く)

故障・感電の原因になります。



禁止

水や、シンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画びょう、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない

火災・引火・けが・故障の原因になります。

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む、束ねる など



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは定期的に拭き取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

⚠ 注意

使用上の注意事項



吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない
過熱・発火・故障の原因になります。



本製品を屋外で使わない
本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因になります。



多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない
発熱・発火・故障の原因になります。



本製品を落としたり、たたいたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない
故障・破損・けがの原因になります。



排気口をふさがない
発熱・発火・故障の原因になります。



フロアヘッドや隙間ノズルを、床や壁、家具などに強く押し付けない
故障・破損の原因になります。



本製品を絶対に業務用に使わない
本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



ふき取りシートを除く付属品は、本製品専用の物を取り付ける
異なる付属品を取り付けると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ内のゴミは、こまめに捨てる
ゴミをためたまま使用を継続すると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする
お手入れをおこたると故障の原因になります。



持ち上げるときは、必ずハンドルを持つ
その他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下し、故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は必ず取り付ける
また、適切に取り付けた状態で運転する
取り付けずに使用したり、誤った取り付けをすると、発熱・故障の原因になります。

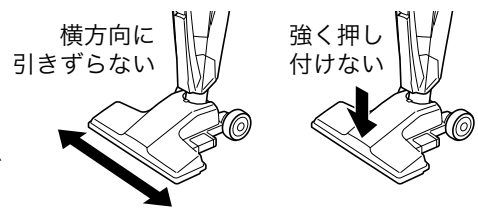


炎天下の車内や暖房器具のそばなど、高温になる場所で保管しない
本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

使用上のお願い



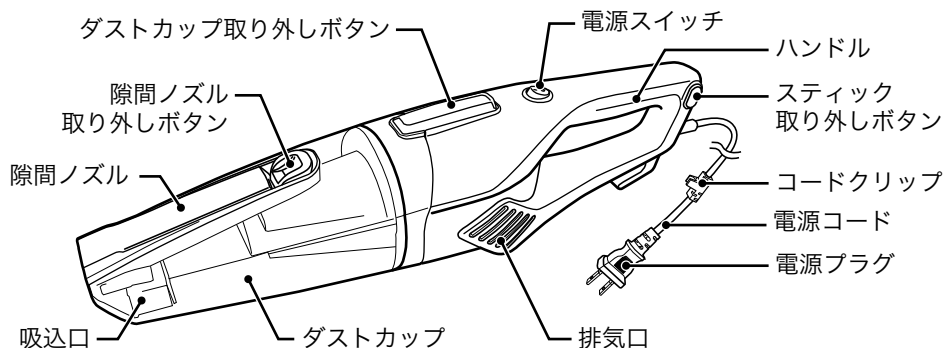
- 次のような使いかたはしないでください。
床面や壁・家具などが傷つく原因になります。
 - ・フロアヘッドを横方向に引きずる
 - ・隙間ノズル、フロアヘッドを強く押し付ける
 - ・本体をぶつけたり、落下させる
- 床面の傷つきを防ぐため、フロアヘッドはフローリングや畳の目にそって、ゆっくり動かしてください。



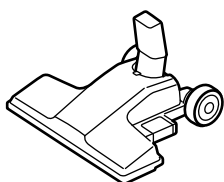
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用やお掃除以外の用途では使用しないでください。
- 次のものは吸わせないでください。吸込力の低下や故障の原因になります。
 - ・水などの液体や、湿ったもの
 - ・ガラスの破片・ピン・刃物など鋭利なもの
 - ・多量の砂や小石、粉など目詰まりするもの
 - ・ビニール袋や食品用ラップなど通気性の悪いもの
- ダストカップのゴミは、こまめに捨ててください。ダストカップにゴミをためたまま使用しつづけると、吸引力の低下や故障の原因になります。
- ダストカップ、フィルター・フィルターケース、スポンジフィルター、フロアヘッドはこまめにお手入れしてください。また、適切に取り付けた状態で使用してください。
- スティッククリーナーとして立てかける際は、お部屋の隅や壁際などの、平らで安定した場所に立てかけてください。本製品が倒れると、けがや故障、家具・家屋を傷つける原因になります。
- スティックで遊んだり、スティックを振り回したりしないでください。事故やけがの原因になります。小さなお子様のいるご家庭では、とくにご注意ください。
- 使用後は必ずシート固定板をフロアヘッドから取り外してください。床面が変色する原因になります。

各部のなまえと組み立てかた

本体



フロアヘッド

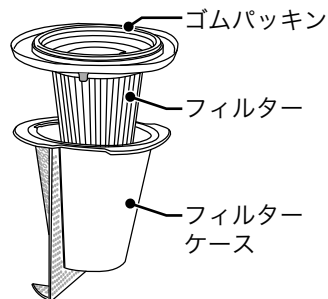


スティック

手元
スイッチ

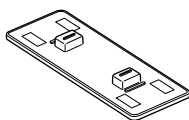


ダストカップ内

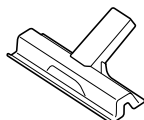


付属品

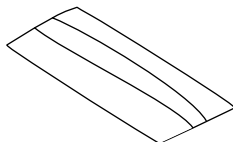
シート固定板



布団ノズル



マイクロファイバーモップ



・収納袋

付属品を収納する以外の目的では使用しないでください。

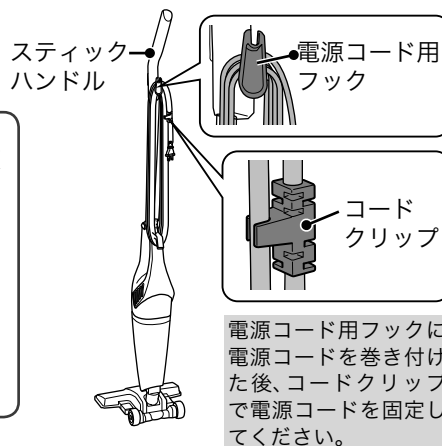
・ふき取りシート(試供品3枚)

電源コードの収納

- スティッククリーナーの場合は、立てかけることができます。
- スティッククリーナーとして収納する場合は、図のようにコードクリップを使用して、電源コードを固定することができます。



- 必ずスティックハンドル側から、コードを巻きはじめてください。本体側から巻くと電源コードに無理な力がかかって、電源コードを傷めるおそれがあります。
- 収納する際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お部屋の隅や壁際などの、平らで安定した場所に立てかけてください。本製品が倒れると、けがや故障、家具・家屋を傷つける原因になります。
- 電源コードや電源プラグを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

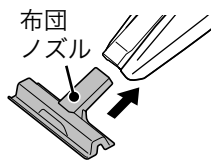
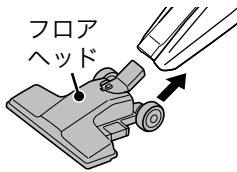


フロアヘッド・布団ノズルのつけ外し

本体に取り付けるときは、奥までしっかり差し込みます。外すときは、フロアヘッド・布団ノズルをしっかりと押さえて、本体のハンドルを持って引き抜いてください。



- フロアヘッドや布団ノズルを無理な力で差し込まないでください。吸込口が割れるおそれがあります。
- フロアヘッドや布団ノズルを外す際は、スティックを本体から取り外した状態で行ってください。スティックが周囲にぶつかり、事故やけがの原因となります。
- 布団ノズルは、寝具やソファを清掃する以外の目的で使用しないでください。傷などをつける原因となります。

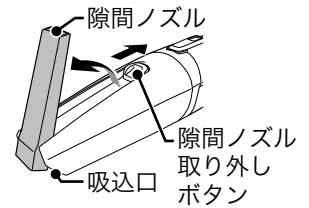


隙間ノズルのつけ外し

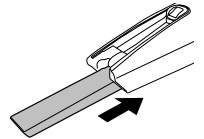
隙間ノズルの取り付けかた

- ① 隙間ノズル取り外しボタンをスライドさせて、隙間ノズルを起こします。

- 隙間ノズルが起こせない場合は、隙間ノズルを吸込口側にわずかにずらしてから起こしてください。



- ② 吸込口に押し込んで、隙間ノズルを固定します。



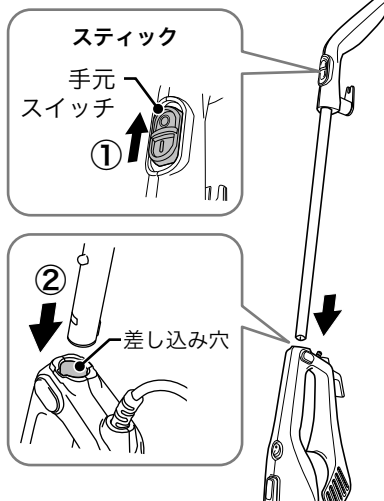
隙間ノズルの収納のしかた

- ① 隙間ノズルを引っ張り、吸込口から引き出します。
- ② 隙間ノズルを倒して、カチッとなるまで押してダストカップに収納します。

スティックのつけ外し

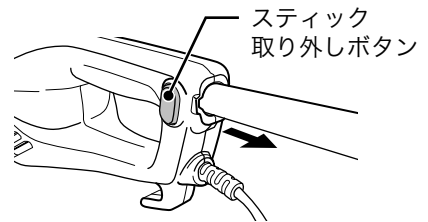
スティックのつけかた

- ① 電源プラグをコンセントから抜いた状態で、スティックの手元スイッチを○側(電源オフ)にします。
- ② スティックはイラストの向きで、本体の差し込み穴に差し込みます。
- ③ カチッとなるまで、スティックを押し込みます。
- ④ スティックを引っ張り、抜けないことを確認します。



スティックの外しかた

スティック取り外しボタンを押しながら、スティックを引き抜きます。



- スティックを引き抜く際は、本体やスティックが周囲の人や物などにぶつからないように注意してください。

ふき取りシート・マイクロファイバーモップの取り付けかた

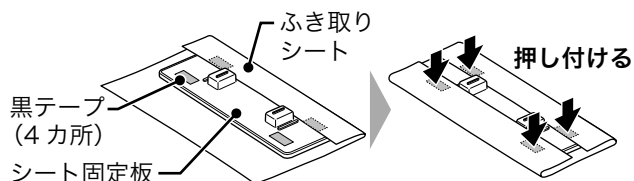


- ふき取り掃除をする際は、必ずふき取りシートかマイクロファイバーモップを取り付けてください。取り付けずに使用すると、床を傷つける原因になります。
- 市販のふき取りシートなど(ドライタイプ・ウェットタイプ)もお使いいただけます。ただし、一部の特殊な形状のふき取りシートは取り付けることができませんのでご注意ください。
- 市販のふき取りシートなどを使用する場合は、必ずパッケージなどに記載の注意事項を確認してからご使用ください。
- **カーペット、壁、天井のお掃除には使用できません。**
- 砂や小石などの固いかたまりは、あらかじめ手で拾うか、ほうきなどで掃いて取り除いてください。
- 床に強く押し付けたり横に滑らせたりすると、床面を傷つける原因になります。
- **使用後は必ずシート固定板をフロアヘッドから取り外してください。床面が変色する原因になります。**
- ふき取りシートまたはマイクロファイバーモップを取り付けたシート固定板をフロアヘッドに取り付け、吸い取りながらふき取ってください。

ふき取りシートの取り付けかた

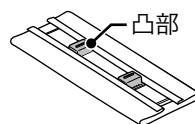
1 ふき取りシートをシート固定板に取り付ける

- ① ふき取りシートの中央にシート固定板を置き、ふき取りシートの両端を中央に向かって織り込む
- ② ふき取りシートの端4カ所を黒テープにそれぞれ押し付ける



2 フロアヘッドにシート固定板を取り付ける

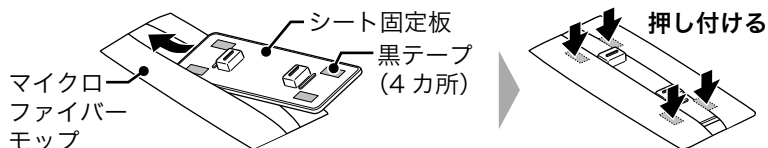
- 取り付けにくい場合は、ふき取りシートが凸部に被らないように端を折って取り付けてください。



マイクロファイバーモップの取り付けかた

1 マイクロファイバーモップをシート固定板に取り付ける

- ① シート固定板をマイクロファイバーモップに図の向きで入れる
- ② マイクロファイバーモップの端4カ所を黒テープにそれぞれ押し付ける

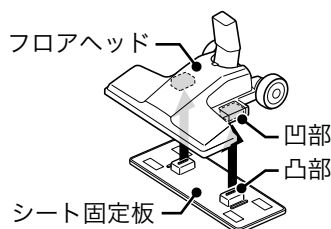


2 フロアヘッドにシート固定板を取り付ける

シート固定板の取り付けかた・外しかた

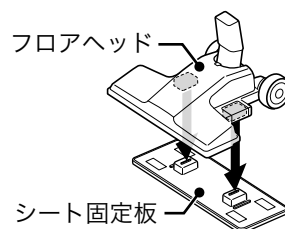
取り付けかた

シート固定板の凸部(2カ所)をフロアヘッド裏面の凹部(2カ所)にそれぞれ差し込みます。



外しかた

フロアヘッドからシート固定板をまっすぐ引き抜いて取り外します。



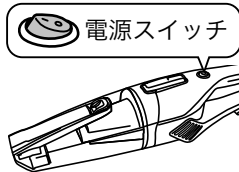
| 使いかた



- 電源を入れると吸引がはじまります。ハンドルをしっかり持ってから電源を入れてください。

ハンディークリーナーとして使う

- 1 電源スイッチが○側(電源オフ)になっていることを確認する



- 3 電源スイッチをI側(電源オン)にして電源を入れる

- 4 使い終わったら、電源スイッチを○側(電源オフ)にして電源を切る

電源プラグをコンセントから抜いてください。

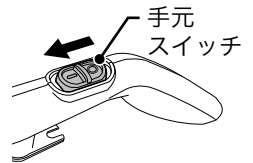
- 2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

スティッククリーナーとして使う

- 1 本体の電源スイッチと、スティックの手元スイッチが両方とも○側(電源オフ)になっていることを確認する

- 4 手元スイッチをI側(電源オン)にして電源を入れる



- 2 電源プラグをコンセントに差し込む
電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

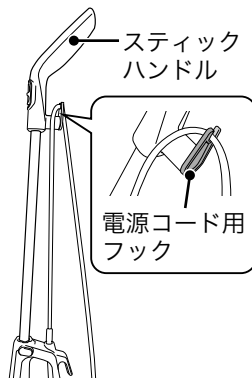
- 5 使い終わったら、手元スイッチを○側(電源オフ)にして電源を切る

電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 3 電源コードをスティックハンドルに引っ掛ける

電源コード用フックの穴に電源コードを通します。

- 掃除中に電源コードが足元でからみつくのを防ぎます。



- 手元スイッチを○側(電源オフ)にして電源が切れない場合は、本体の電源スイッチも○側(電源オフ)にしてください。
- 本製品は、本体の電源スイッチとスティックの手元スイッチで電源を入れることができます。電源を切る場合は、本体の電源スイッチとスティックの手元スイッチの両方を○側(電源オフ)にしてください。

お手入れ

定期的にお手入れをして、常に清潔な状態でお使いください

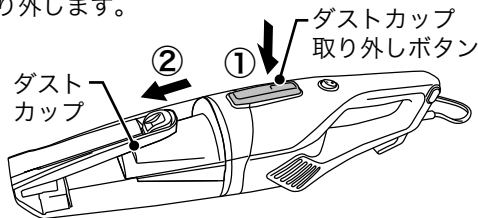


- 安全のために、お手入れの際は、必ず電源を切って、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- ダストカップ、フィルター類はお使いになるごとにお手入れしてください。汚れたままお使いになると、吸引力の低下や本体の故障の原因になります。
- 本体、スティック、フロアヘッド、フィルターは絶対に水洗いしないでください。感電・故障の原因になります。
- お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

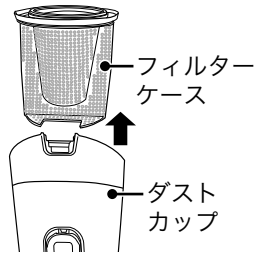
ゴミの捨てかた・フィルター類のお手入れ

1 本体からダストカップを取り外す

ダストカップ取り外しボタンを押しながら取り外します。

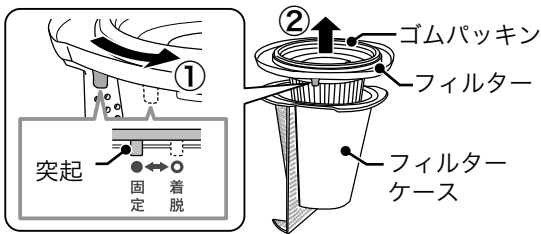


2 ダストカップからフィルターケースを取り外して、ダストカップのゴミを捨てる



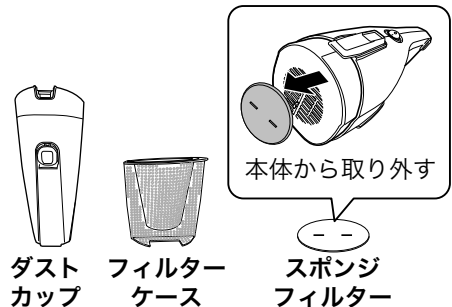
3 フィルターケースからフィルターを取り外して、ゴミを取り除く

- ① フィルターの突起が、フィルターケースの○マークの位置にくるまで、フィルターを反時計回りに回します。



- ② フィルターケースからフィルターを引き抜いて取り外します。
- ③ フィルターについてゴミを、軽くたたいて落とします。細かいゴミは、歯ブラシなどでこすって落としてください。フィルターのゴムパッキンにゴミが付着している場合は、取り除いてください。

4 ダストカップ、フィルターケース、スポンジフィルターを水洗いする



- 35℃以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
- 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。乾燥が不十分な状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。
- フィルターは水洗いしないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。

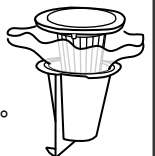


5 お手入れが終わったら、部品を本体に取り付ける

- 取り外しとは逆の手順で取り付けてください。

フィルターについて

- ティッシュペーパーをはさんで使うと、フィルターのお手入れを軽減できます。
- フィルターが目詰まりしたり、摩耗したり、穴が開いた場合には交換が必要です。販売店またはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。



本体・フロアヘッド・布団ノズル・シート固定板・スティックのお手入れ

- 汚れていたら、布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしばってから拭いてください。
- フロアヘッドの吸込口周辺に付いたゴミや異物は、市販のブラシなどを使って取り除いてください。

マイクロファイバーモップのお手入れ

1 手洗いをする

水やぬるま湯(30°C以下の水)にひたし、ほかの洗濯物と分けて手洗いしてください。洗剤を使用する場合は、中性洗剤を使用してください。

2 すすいで水を切る

流水で十分にすすぎ、軽く押す程度に水を切ります。しばって脱水すると、傷みやほつれの原因になります。

3 乾燥させる

軽くしわを伸ばし、陰干しで十分に乾燥させます。

- 天日干しすると傷みや色あせの原因になります。



- 洗濯機やアイロンを使わず、手洗いで陰干ししてください。
- 漂白剤、柔軟剤は使わないでください。

| 仕様

品名(型番)	モップ付きスティッククリーナー (SV-M251)
サイズ(約)	スティック、フロアヘッド、シート固定板装着時：幅 25.1 cm × 奥行 18.5 cm × 高さ 111.5 cm 本体：幅 11.3 cm × 奥行 48.4 cm × 高さ 11.3 cm
電圧	交流100 V
消費電力	400 W
周波数	50/60 Hz
吸込仕事率	70 W
集じん容量	0.5 L
質量(約)	1.9 kg (フロアヘッド、スティック、シート固定板を含む)
運転音(約)	73 dB
電源コードの長さ(約)	5 m
付属品	布団ノズル、マイクロファイバーモップ、シート固定板、収納袋、ふき取りシート(試供品3枚)
生産国	中国



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

部品・消耗品

劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店、またはシロカサポートストアでお買い求めください。

(「※」がついている部品は消耗品のため、保証期間内でも有料とさせていただきます。)

部品名	部品コード
フィルター (※)	AV-S101-FT
スポンジフィルター (※)	AV-S101-SF
フロアヘッド(※)	SV-M251-FH

部品名	部品コード
布団ノズル(※)	SV-M251-FN
マイクロファイバーモップ(※)	SV-M251-CM
シート固定板(※)	SV-M251-FP

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認ください	直し方
運転しない。	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでから、電源スイッチをI側にしてください。
電源が切れない。	本体の電源スイッチ、または、スティックの手元スイッチがI側になっていませんか。	本体の電源スイッチ、スティックの手元スイッチの両方もO側にしてください。
吸込力が弱い。運転音が大きくなった。	フロアヘッド、隙間ノズル、布団ノズルに何かが詰まっていますか。	フロアヘッド、隙間ノズル、布団ノズルの中を点検し、詰まったものを取り除いてください。
	ダストカップに多量のゴミがたまっていますか。	ダストカップのゴミを捨ててください。
	フィルターやフィルターケースにゴミやほこりがたまっていますか。	お手入れをしてください。
	湿ったごみを吸い込ませていませんか。	
運転が途中で停止する。	フィルターのごムパッキンは取り付けられていますか。	ゴムパッキンを取り付けてください。また、ゴムパッキンにゴミが付着している場合は、取り除いてください。
	モーターが熱を持っていませんか。	モーターの温度が高くなると、サーモスタットが働いて、運転が自動で停止する仕組みになっています。電源プラグをコンセントから抜き、30分ほど本体を冷ましてから再度運転してください。
	ダストカップ、フィルターケース、フィルターにゴミが詰まった状態ではないですか。	ダストカップ、フィルターケース、フィルターのゴミを取り除いてください。

長年ご使用の製品の点検を！

- ・定期的に「安全上のご注意」や「使いかた」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- ・電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- ・シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただきます、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- ・次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

アフターサービス

保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間


この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

- 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

シロカサポートセンター 電話： ナビダイヤル  0570-001-469
上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800
受付時間：10時～17時 (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5階
メールでのお問い合わせ：ホームページアドレス <https://siroca.co.jp/>「お客様サポート」のページからお入りください。

- 消耗部品・別売品は、シロカサポートストアからもご注文いただけます。


シロカサポートストア <https://siroca.jp/> 製品により、お取り扱いがない部品がございます。
シロカサポートセンターまでお問い合わせください。

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- ・ サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくはシロカサポートセンターまでお問い合わせください。

型番 ：SV-M251	ご購入日 ： _____ 年 _____ 月 _____ 日
保証期間 ：お買い上げ日より本体 1 年間	シリアル NO. ： _____
お客様 ： ふりがな _____ お名前 _____ ご住所 _____	販売店 ：店名・住所・電話 _____
お電話 _____	※購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。
シロカサポートセンター 電 話：ナビダイヤル  0570-001-469 ※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800 受付時間：10：00～17：00 (弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください) ホームページ https://siroca.co.jp/	シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F
<p>この保証書は、本書記載内容で無償修理をおこなうことをお約束するものです。 お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき当社が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、もしくはサポートセンターまでご依頼ください。</p> <p>1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。(2) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、塩害、輸送などによる故障または損傷。(3) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。(4) 車両、船舶への搭載や、極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。(5) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。(6) 本書のご提示がない場合。(7) 本機のご購入を証明するレシート等の証明書が無く、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が確認できない場合あるいは字句を書き換えられた場合。(8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。(かすり傷、へこみなどを含みます)(9) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。(10) 腐食による故障、及び損傷(11) 故障の原因が本製品以外（電源など）にあって、それを点検、修理した場合。(12) フィルター、バッテリーなどの消耗品の場合。(13) 日本国外で使用された場合。 <p>2. お買い上げ店などへご持参いただく際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。</p> <p>3. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。</p> <p>4. 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。</p> <p>5. 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。</p> <p>6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。</p> <p>7. 本製品のご使用や、本製品の故障に起因する付随的損害については、弊社では一切の責任を負いかねます。 ※本製品でのご使用により生じたその他の機器損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。 ※本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害に対し、弊社では一切の責任を負いかねます。</p> <p>8. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。</p> <p>9. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.</p> <p>この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。 従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。</p>	

シロカの最新情報はこちらでチェック！



シロカ公式
Facebook
www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram
www.instagram.com/siroca.jp/



シロカ
サポートストア
siroca.jp